



朱二小だより

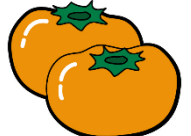
令和8年度 前期 学校評価特集号

令和8年10月7日
京都市立朱雀第二小学校
校長 岡 博士



秋晴れの心地よい季節となりました。 平素より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。このたびは、お忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。7月に実施しましたアンケートの集計がまとまりましたので、結果をお知らせいたします。 今回の保護者アンケートの回収率は63%でした。次回は、より多くの皆様にご回答いただけますと幸いです。

いただいたご意見を大切にし、今後も教職員一同力を合わせて教育活動の充実に努めてまいります。 気になることやご不明な点がございましたら、いつでも学校までご相談ください。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



＜アンケートについて＞

アンケートは、保護者、児童、教職員の三者それぞれにほぼ同じ内容の質問をしています。質問に対して「できている」「だいたいできている」「あまりできていない」「できていない」から選択し、回答の割合を表にしています。四捨五入で小数第一位まで出しているため、合計が100%にならない場合があります。

＜保護者＞

		質問文	できている (%)	だいたいできている (%)	あまりできていない (%)	できていない (%)
確かな学力	1	我が子に学習の基礎・基本の力が身についている	23.4	66.4	8.9	1.3
	2	我が子は授業に満足感や達成感をもっている	28.5	58.2	10.8	2.5
	3	我が子は自分の思いや考えを相手に伝えている	15.2	60.8	21.5	2.5
	4	我が子はていねいに家庭学習に取り組んでいる	14.6	58.2	23.4	3.8
	5	我が子はよく本を読んでいる	24.7	29.1	36.1	10.1
	6	我が子は途中であきらめず、学習に対して最後まで粘り強く取り組んでいる	20.2	58.9	19.6	1.3
豊かな心と健やかな体	7	我が子は自分から進んであいさつをしている	16.5	57.6	23.4	2.5
	8	我が子は望ましい言葉遣いをしている	13.3	67.7	17.7	1.3
	9	我が子は楽しく学校に通っている	52.5	40.5	5.1	1.9
	10	我が子は学校のきまりややくそくを守って生活をしている	46.2	51.3	1.9	0.6
	11	我が子のよいところを認め、ほめている	34.2	57.6	8.2	0.0
	12	我が子は友達のことを思いやり、親切にしている	40.5	54.4	4.4	0.6
	13	いじめはよくないことであることを家庭でも話している	63.3	34.2	1.9	0.6
	14	我が子は家で手伝いをしている	22.8	43.7	31.6	1.9
	15	我が子はすききらいなく、食事をしている	24.0	48.1	19.0	8.9
	16	我が子は健康に気をつけて、よい生活リズムで過ごしている	22.8	58.2	17.7	1.3
学校・家庭・地域の連携	17	学校の教育方針や取組の様子を知っている	12.6	70.3	15.2	1.9
	18	教職員に気軽に質問したり相談したりしている	25.3	55.7	13.3	5.7
	19	我が子は登下校や校内で安全に気をつけて生活している	41.8	55.7	1.9	0.6

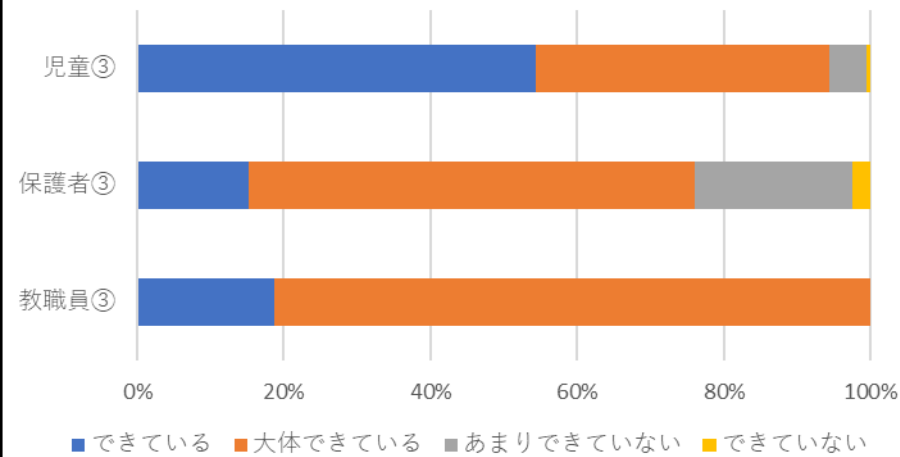
＜児童＞

		質問文	できている (%)	だいたいできている (%)	あまりできていない (%)	できていない (%)
確かな学力	1	学校の勉強はよくわかりますか	59.2	36.9	2.6	1.3
	2	授業の中で「やった！」「できた！」と思えることがありますか	65.7	28.8	5.1	0.4
	3	自分の思いや考えを相手に伝えていますか	54.5	39.9	5.1	0.4
	4	宿題や家での勉強をわずれずにきちんとできていますか	66.5	27.9	3.9	1.7
	5	本をよく読んでいますか	57.1	29.6	12.0	1.3
	6	いろいろなことにめあてをもって粘り強く努力していますか	51.5	41.6	6.4	0.4
豊かな心と健やかな体	7	自分から進んであいさつをしていますか	62.7	27.0	8.2	2.1
	8	正しい言葉づかいで話していますか	46.3	45.5	7.3	0.9
	9	楽しく学校に通っていますか	67.4	26.6	3.9	2.1
	10	学校のきまりややくそくを守って生活していますか	64.4	33.5	2.1	0.0
	11	自分のよいところを言えますか	55.3	27.9	9.9	6.9
	12	友達の気持ちを考え、親切にしていますか	68.2	30.5	1.3	0.0
	13	いじめのない学校や学級をつくっていますか	62.2	31.8	4.7	1.3
	14	家でお手伝いをしていますか	39.9	31.7	23.2	5.2
	15	すききらいなく、給食を食べていますか	48.5	40.3	9.0	2.1
	16	けんこうに気をつけて早ね・早起きをしていますか	43.8	36.9	15.9	3.4
連携	17	先生に分からないことを聞いたり、困ったときに相談したりしていますか	54.5	35.2	8.6	1.7
	18	登下校や校内で安全に気をつけて生活していますか	78.5	20.2	0.9	0.4

＜教職員＞

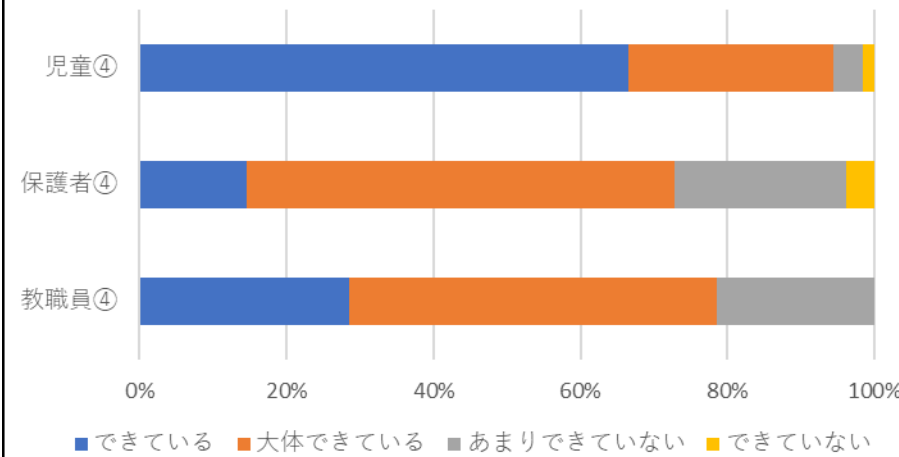
		質問文	できている (%)	だいたいできている (%)	あまりできていない (%)	できていない (%)
確かな学力	1	児童に学習の基礎・基本の力がついている	7.1	78.6	14.3	0.0
	2	児童が意欲的に学習に取り組むような授業作りができています	20.0	73.3	6.7	0.0
	3	児童は自分の思いや考えを伝えている	18.7	81.3	0.0	0.0
	4	児童の家庭学習が習慣化している	28.6	50.0	21.4	0.0
	5	児童は読書が習慣化している	35.7	50.0	14.3	0.0
	6	児童は何事にもあきらめず、最後までやりぬいている	20.0	73.3	6.7	0.0
豊かな心と健やかな体	7	児童は自分から進んであいさつをしている	11.8	52.9	29.4	5.9
	8	児童は望ましい言葉遣いをしている	0.0	88.2	11.8	0.0
	9	児童は楽しく学校に通っている	50.0	50.0	0.0	0.0
	10	児童は学校のきまりややくそくを守って生活をしている	31.2	68.8	0.0	0.0
	11	児童のよいところを認め、ほめている。	43.8	50.0	6.2	0.0
	12	児童は友達のことを思いやり、親切にしている	33.3	66.7	0.0	0.0
	13	友達を大切にし、いじめはよくないことであることを学級で話している	57.1	42.9	0.0	0.0
	14	児童が家で手伝いをしている	14.3	78.6	7.1	0.0
	15	児童は、すききらいなく給食を食べている	6.7	73.3	20.0	0.0
	16	児童は健康に気をつけて、よい生活リズムで過ごしている	26.6	66.7	6.7	0.0
学校・家庭・地域の連携	17	学校の教育方針や取組の様子を伝えている	15.4	61.5	23.1	0.0
	18	保護者が気軽に質問したり相談したりできるように働きかけている	28.6	71.4	0.0	0.0
	19	児童は登下校や校内で安全に気をつけて生活している	33.3	66.7	0.0	0.0
	20	学校いじめの防止等基本方針の内容を理解し、組織的に対応している	53.3	46.7	0.0	0.0
	21	児童・保護者の相談や訴えをすぐに校内で共有している	86.7	13.3	0.0	0.0

自分の思いや考えを相手に伝えている



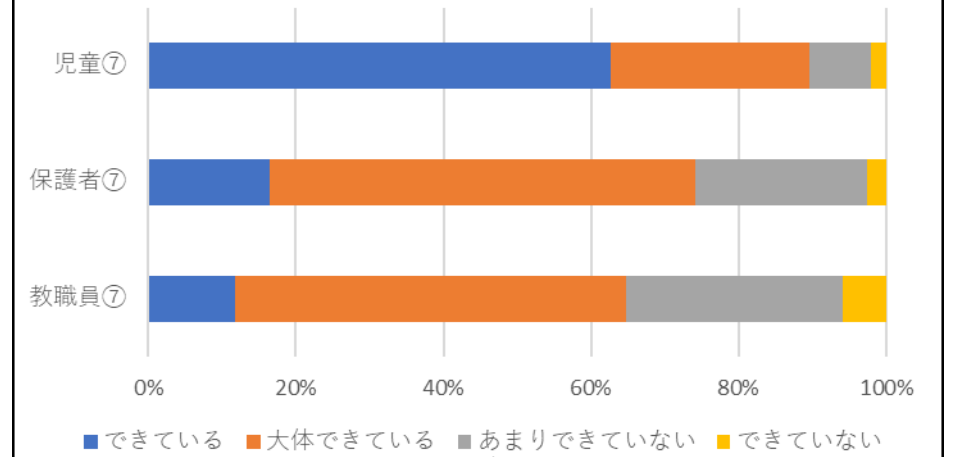
児童94%、教職員100%と高い肯定的な回答が得られました。一方で、保護者の回答は70%となり、家庭での様子と学校での姿に少し差があることがうかがえます。本校では、主体的・対話的で深い学びをめざし、授業の中でペアトークやグループでの話し合いなど、対話の活動を積極的に取り入れています。こうした取り組みの中で、子どもたちが自分の思いや考えを言葉にして伝える力を伸ばしてきたことが、今回の結果に表れていると考えています。今後も、子どもたちが安心して自分の考えを伝えられる学習環境づくりを進めていきます。

家庭学習にきちんと取り組んでいる



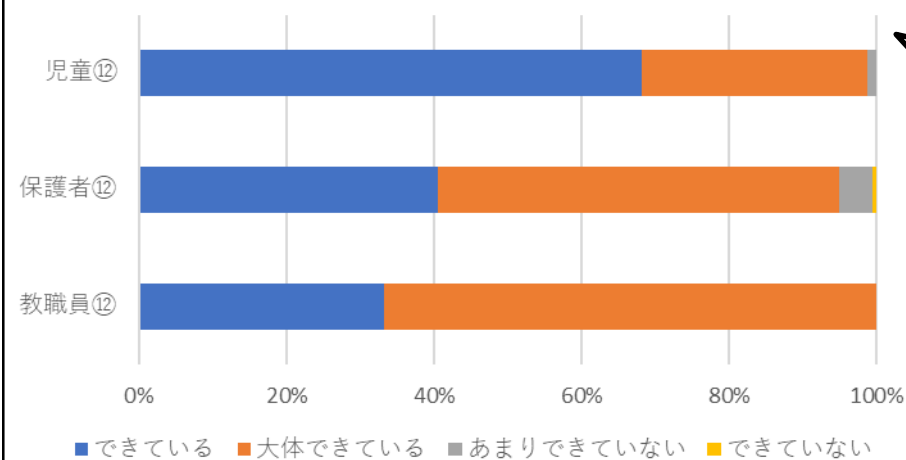
児童の肯定的な回答は94%を超えており、家庭学習に前向きに取り組んでいる姿がうかがえます。一方で、保護者や教職員の回答は80%未満となっており、丁寧にできていなかったり、忘れてしまったりする児童がいることが考えられます。令和8年度の全国学力・学習状況調査では、京都市の小・中学校ともに、平日の学習時間が「30分より少ない」「全くしない」と答えた児童の割合が全国より高い結果となりました。小学校の間から学習習慣が身につくことはとても大切ですので、今後も学校として継続して支援していきます。

自分から進んであいさつをしている



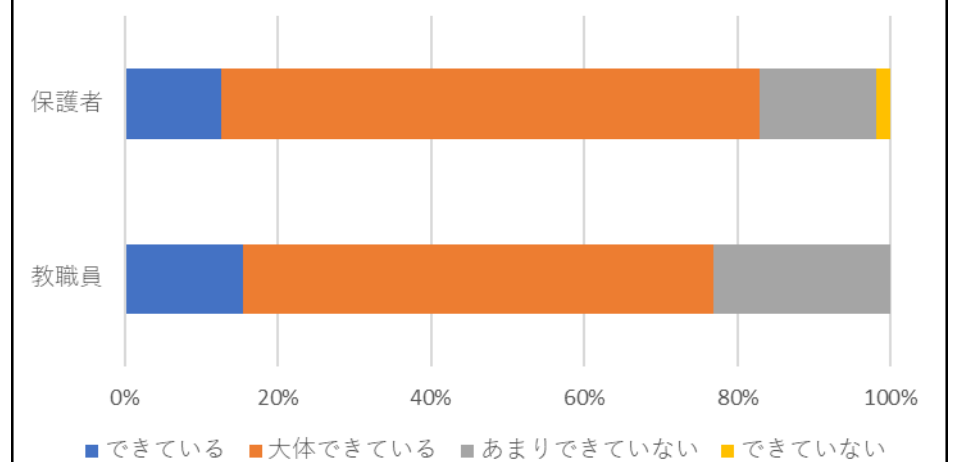
児童は「自分から挨拶しているつもり」でも、周りの大人や相手に十分伝わっていない場合があります。これは昨年度から続いている課題でもあり、挨拶はしているものの、自分からではなかったり、声が小さかったりする姿が見られます。気持ちのよい挨拶で一日をスタートできるよう、学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちを見守っていききたいと思います。

友達のことを思いやり親切にしている



保護者・児童・教職員の全てが95%以上の肯定的な回答となり、子どもたちの優しさがさまざまな場面で発揮されていることが分かります。集団登校で下の学年を見守ったり、フレンドリー活動で異学年に声をかけたりと、教室以外でも思いやりのある姿が多く見られます。この優しさを大切にしながら、さらに仲の良い学校づくりを進めていきます。

教育方針や取組の様子を共有している



保護者の肯定的な回答は83%でしたが、教職員の回答では「あまりできていない」が23%となりました。学校便りや週予定、ホームページなどを通して、学校の教育方針や取組、児童の頑張る姿をより分かりやすくお伝えできるよう、今後も工夫していきます。